

---

# かいわ

樺衣

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

かいわ

### 【コード】

N5779I

### 【作者名】

樺衣

### 【あらすじ】

このほんにわ名前がいつさいでてないんです。自分だとももつてよんで、ないようわ。体から始まる恋だよ

クラスメイトの会話はいつもラブとHの話ばかり。

『昨日、超々金持ちみつけてさあーホテル行かないって逆ナンしちゃった。』

「まぢで〜。やっぱり学年1モテる女わ違っなあ。」

何で？そんな知らない人とH出来るわけ？信じらんない最悪最低。なんて本音。

「なッあー!!」

『ほんとだね〜かつこいい。』

私が初恋もまだなんて知られたら・・・相手にされなくなるんだろ  
うな。でもそんな話の毎日なんか疲れたなあ。

『あッ!!バスに乗り遅れた。遅刻だ』

ベンチに誰がいる。

あッ!!隣の学校の子だ。声かけてみよ。

『ねッ!!今からいいことしない?』

.....

「いっよ。」

『えッ！！冗談だよ』

・・・・・・・・クスッ

「その反応。あんた処女だろ」

何なのこの男！！

「自分で言った事ぐらい責任もてよ。それとも初めてで怖いわけ！」

『そ・・・そんなわけないじゃない。』

み・・・皆やってる事だし私にもできるよ。

「ふーん。出来るんだったら脱ぎなよ」

『良いわよ。』

・・・・・・・・バサッ

「力抜きなよ。てか俺も初めてなんだ」

『そんなの関係ない。』

「それじゃいくよ。」

『うん。・・・はっ・・・んッ・・・や・・・あッ・・・い・・・』

「俺の事だけ考えて感じて・・・」

『ああああ・・・・・・・・・・・』

信じらんない。あたしやったんだ。でも嫌じゃなかった。抱かれて熱くなってきた今でも忘れられない。

「おはよー。昨日の続きする?」

『して。』

.....ガチャ

『ここ誰の家なの?』

「俺の勉強部屋。」

『頭いいんだ。』

「もおいいだろ。」

『うん。はあ…ハアハア…うッ…キモチ・』

「イクウ」

『ああああイク……』

……………グチャブチュ

「あんたさあ普通に笑えば可愛いねんから。」

『え……ありがとうね。』

あたし何ときめいてんだろ。本当の恋じゃないのに本気になったやう。

「家まで送るよ。」

『ありがとうね。』

「手つないで良い？」

『うん。』

.....

「おはよーう」

『みんなあ何？』

「昨日見たんだ。あんたといた男誰？紹介しなよかつこいいじゃん。」

『あ・・・あの人わ』

「俺のつれになんかよう？」

「うちらともやろうよ。」

.....

止めて。たとえ本当の恋人同士じゃなくてもあたしの気持ちは好きって気持ちは本当だったのに.....

「うつせーんだよブス。俺は好きな女しか抱かないんだよ。」

「何こいつむかつく行く。」

「うん」

「ばか・・・俺わ。まえからお前が好きだったんだよ。」

『う・・・うそ』

「本当だばか・・・だから一生離れるな」

『うん』

ずっとだいすき

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5779i/>

---

かいわ

2010年10月11日00時43分発行